



【市役所の"耳"(聞く)と"口"(話す)についての特集です】

市役所には市民のみなさんから電話、手紙、メールなどで様々なご意見をお寄せいただいています。しかし、「市に提言したいことがあるが、どうすればよいかわからない」という方もいらっしゃるでしょう。そこで今回、「市役所の"耳"と"口"」と題し、市が"どんな耳"を持っているか、また逆にみなさんに情報をお伝えすること(="口")についてどのように取り組んでいるかについて特集しました。(写真は市内25施設に設置された提言箱)

No.017
広報
2005/12/01

さんようおのだ

<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp>

目次	2	【特集】市役所の"耳"と"口" (広報広聴活動と出前講座)	15	12月のカレンダー
	7	市長から市民のみなさんへ	16	きららガラス未来館情報、ふるさと通信
	8	山陽小野田市の財政状況について	17	「元気いっぱい」「夢いっぱい」
	10	情報ひろば 【年末年始の交通安全県民運動】など	18	まるごとウォッチング
	14	休日応急医・各種相談の日程	19	えがおがいちばん、市政Q&Aなど
			裏	市施設等の年末年始の休み おすすめ料理



意見・提言・不満・疑問・注文・苦言・・・
市政に関すること どんなことでも結構です。
大きな"耳"が小さな声も聞きのがしません。

●市役所の"聞く耳"とは？

市政を運営していく上で、市民のみなさん
のご意見に耳を傾けること（＝広聴活動）は
欠かすことのできないことです。

そのすべてにお応えすることはできないか
もしれませんが、将来にわたって、"より住
みよいまち"であるため、また"一人ひとり
にとって満足のできるまち"であるためにも、
様々な形で「市役所の耳」を通じてみなさん
の声をきかせていただきながら、ともに「市
民参加による市民本位のまちづくり」をすす
めていきます。

「市に言いたいことがある!」「市に提言した
い!」と思われた時は、下記の方法によりご意
見をお寄せください。



提言箱へ

「提言箱」を本庁・公民館などの市内主
要25施設に設置しました。備え付け用
紙にご記入のうえ、^{とうかん}投函してください。



はがき・郵便で

〒756-8601

白井市長宛または
市民活動推進課までお願いします。

FAXで

0836-83-9336

(市民活動推進課)

までFAXしてください。



メールで

市のホームページの

「わたしの提案」

(トップページ左下), または直接

mail@city.sanyo-onoda.lg.jp

のアドレスにメールしてください。

いただいた文書についてはすべて市長まで回覧し、匿名のものでない限りご返答いたします。
貴重なご提言については、市政を行う上で参考とさせていただきます。

「市に言いたいことがあるけど、書くことが苦手だ」

…職員による電話の受付もしています。

「どうしても納得できない、今すぐ訴えたいことがある」

…市役所窓口でお話をお伺いさせていただきます。

電話、窓口でのご相談についても誠心誠意対応し、納得いただくまでお話しさせていただきます。また市長室も開放しています。直接市長に意見したい、要望したいという方（団体）も歓迎します。



市役所窓口へ

市民活動推進課（市役所1階）

までお越しください。

電話で

☎ 82-1134

市民活動推進課

までお電話してください。

市長との面会

ご意見やご要望等を直接市長がお伺いします。公務のスケジュールの調整のため、事前に電話で秘書室（☎ 82-1120）まで申し込んでください。

市民と市役所の距離感をなくし、気軽に意見交換できる環境づくりに努めます

【"聞く耳" 担当】市民活動推進課
☎ 82-1134 FAX 83-9336
katsudou@city.sanyo-onoda.lg.jp

ある「意見」のゆくえ



くち

「市民参加による市民本位のまちづくり」…
その実現の第一歩は市政の情報をお伝え
することからはじまると考えます。

●市役所の"話す口"とは？

市民の目線で分かりやすい広報紙を

市民参加によるまちづくりをすすめるためには、マイナスの情報も含めて、市役所が言葉を発した上(＝的確な情報発信)で、市民のみなさんに市政へ関心をもっていただくことが大前提となります。現在、その発進手段としては、主に広報「さんようおのだ」とホームページの2つがあげられます。特に近年はホームページの充実に力を入れていますが、それでもすべての方がパソコンを扱えるとはいえない現状においては、市内の全家庭に月に2回お届けしている広報「さんようおのだ」の役目はまだまだ大きいものと考えています。

実際に編集をする際には、常に市民のみなさんが必要としている情報を、分かりやすい言葉で表現するように注意しています。読者である市民のみなさんの存在を常に念頭に置き、これからは紙面の充実を図っていきます。

無限の可能性のあるホームページ

ホームページの利点として、"いつでも どこでも だれとでも"つながることができる(＝意見交換できる)ところがあげられます。本市においては、合併とともに大幅な刷新を行いましたが、電子会議室など先端の試みを行っている他の自治体に比べると、まだまだ改良の余地があるようです。日々進歩する技術を取り入れることにより、無限の可能性のあることには違いありません。市政への市民参加をすすめていくための有効な手段として、今後、大いに活用していきます。



広報「さんようおのだ」

月2回(1日/15日)発行

市民生活に密着した情報を分かりやすくお伝えできるよう努めます。



ホームページ

<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp>

広報紙にない即時性を活かしていきます。今後、技術の進歩とともに大きな可能性のある媒体と考えています。

市民と市役所の距離感をなくし、気軽に意見交換できる環境づくりに努めます

【話す"口"担当】企画広報課広報係 ☎ 82-1133 FAX 83-9336
ki-kouhou@city.sanyo-onoda.lg.jp

「出前講座」はじめます

毎月、市長自らが各校区を訪問し開催している「対話の日」「市政説明会」も市の情報をお届けする貴重な場となっていますが、今回、市の個別の業務についての現状、課題について市の職員が直接出向いてお話をさせていただく「出前講座」もはじめることにしました。講座メニューは次ページ以降に一例を掲載していますが、これ以外のものでもご相談に応じて、対応させていただきます。自治会やPTAの集会など、お気軽にご利用ください。

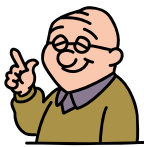
講座メニューは次ページ
からをご覧ください

申し込み・お問い合わせについては
市民活動推進課までお気軽にどうぞ
☎ 82-1134 FAX 83-9336
katsudou@city.sanyo-onoda.lg.jp

「市の業務の内容を知りたい」「市の課題について教えてもらいたい」

…自治会、PTAの集会等に市の職員が出向いてお話しします

「出前講座」メニュー

分野	講座名	内容
生活 	ゴミの分別・減量化について	正しいゴミの分別方法や指定袋導入によるメリットについてお話しします。
	きれいにするっちゃ山陽小野田	アダプトプログラム（市民自らの手による地域の美化活動）についてお話しします。
	水道水のできるまで	ダムの水を浄水場でどのようにきれいにするかについてお話しします。
	下水道について	下水道の役割やしぐみについてお話しします。
消費生活	消費者啓発講座	急増する悪質商法や振り込め詐欺等の事例とその対応策についてお話しします。
税金	知って得する税金の話（市・県民税）	「確定申告」「市・県民税の申告」の仕方や、最近の税制改正についてわかりやすくお話しします。
	知って得する税金の話（固定資産税）	土地の評価や家屋の新增築に伴う評価方法と固定資産税の算出方法をわかりやすくお話しします。
年金・保険 	国民健康保険制度について	制度全般および国保で受け付けられる高額療養費等についてお話しします。
	高齢者の医療費について	70歳以上の方の医療費の仕組みについてお話しします。
	介護保険制度概要について	介護保険制度のしくみや保険料の決め方についてお話しします。
	国民年金制度について	国民年金の概要についてお話しします。
子ども 	わがまちの子育て元気プラン	児童を取り巻く現状と課題、および子育て元気プランの内容についてお話しします。
	子どもの病気とその予防	季節や年齢に応じた注意点などをお話しします。
	子どもの歯磨き指導	歯磨きの大切さや適切な方法についてお話しします。
	子どもの食事について	育児の中で大切な食生活についてお話しします。
福祉	高齢者福祉サービスの概要について	介護保険の申請から認定までの流れや、市の高齢者福祉サービス・介護保険サービスの利用の仕方についてお話しします。
	障害者福祉講座	障害者になった時に受けられるサービス、手当てなどについてお話しします。
健康 	医療費白書と健康増進について	国民健康保険の医療費・疾病構造や生活習慣病の予防に関して留意する点についてお話しします。
	なんでも健康相談	健康教育にあわせて、個別に健康相談をお受けします。また希望されれば、血圧測定や体脂肪測定なども行います。
	生活習慣病予防の話	高血圧・高脂血症・糖尿病などの疾病についてお話しします。日ごろの生活習慣を見直す機会にしましょう。
	聞いて得する！高脂血症	年齢とともに高くなっていく検診結果。自分の食生活を見直しましょう。
	糖尿病の予防	合併症が怖い糖尿病について、予防の必要性から早期発見の方法についてお話しします。
	糖尿病と糖尿病腎症について（全2回）	（第1回）糖尿病についてお話しします。
		（第2回）腎炎についてお話しします。
	血液サラサラ作戦	動脈硬化を改善するための食事や運動等の注意点についてお話しします。
	がん予防	死亡原因第1位のがんとは何か、予防から早期発見のポイントについてお話しします。
	骨粗しょう症の予防	寝たきりの原因第3位の骨折を予防するために、骨量を増やす食事や運動についてお話しします。

「出前講座」メニュー

分 野	講 座 名	内 容
健 康 	認知症の予防	単なる老化現象と認知症による物忘れとの違いから、今日からできる認知症の予防についてお話しします。
	感染症の予防	風邪・インフルエンザ・結核・SARS などについて感染を断ち切る方法や、抵抗力をつける大切さなどについてお話しします。
	タバコと健康	喫煙（副流煙含む）が及ぼす影響についてお話しします。また禁煙を希望される方への個別指導も可能です。
	歯の健康	虫歯・歯周病予防・入れ歯の手入れなどについてお話しします。
	こころの健康づくり	睡眠の大切さやストレスとの付き合い方など疲れやつらさをためないためのアドバイスをします。
	元気ママ応援します	子育てで忙しいお母さんですが、自分自身の健康を見直してもらうためのアドバイスをします。
	健康体操	転倒予防、筋力低下予防、柔軟性の維持等のため、運動の習慣づくりについてお話しします。
教 育 	人権教育	様々な課題について具体的にに取り上げ、説明しながら、あわせて人権感覚を育成するワークショップも行います。
	生涯学習や公民館について	生涯学習の体制や公民館活動の状況、施設の利用はどのようになっているかについてお話しします。
	青年の家ってどんなところ？	青年の家（体育施設を含む）の概要・利用方法などについてお話しします。
	学びとふれあい、憩いの場「きらら交流館」	きらら交流館の概要、利用方法などについてお話しします。
	文化振興について	本市の文化振興の取り組みについてお話しします。
	情報公開と個人情報保護について	市が保有する情報の公開および市が保有する個人情報保護についてお話しします。
市 政 	広報紙のつくり方	読まれる広報紙、親しまれる広報紙をつくるためのアドバイスをします。
	地籍調査ってなあに？	地籍調査の目的や内容などについて、わかりやすく説明します。
	男女共同参画社会って	男女が人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、個性と能力を十分発揮できる社会の実現についてお話しします。
	公職選挙法について	選挙の種類や投票（期日前投票等）についてお話しします。
	都市計画ってなに？	都市計画の役割、用途地域による建築規制、地区のルールづくりなど、都市計画全般についてお話しします。
	有帆川について	「治水」「利水」や「河川環境の整備と保全」、また河川の特徴や地域の風土・文化などに応じた川づくりについてお話しします。
都 市 基 盤 整 備	厚狭川について	
	道路について	道路の役割、事業の概要、維持管理、バリアフリー構造等についてお話しします。
	交通安全について	正しい交通マナー、ルールについてお話しします。
防 災 ・ 救 命 	防火講話	住宅火災防止の防火対策と防火機器などについてお話しします。また、実際に防火機器などを体験してもらいます。
	救急講習	「もしもの時救急車がくるまでに」のお話しと、実際に応急手当を行ってもらいます。またAED（自動体外式除細動器）についてもお話しします。
	防災について	地域の特性と防火活動についてお話しします。
	ハザードマップ（災害予想地図）について	ハザードマップの見方、活用方法、防災意識の高揚についてお話しします。
オートルース	オートルースって何？	公営競技のしくみや、出走表やレースの見方、車券の買い方などについてお話しします。

※新メニューが追加となった場合は、市のホームページでお知らせしていきます。

市長から 市民のみなさんへ



山陽小野田市長 白井博文

13 「市内25施設に提言箱を置きました」と 「山陽小野田市の財政の現状」について

市内の25施設に提言箱を置きました

表紙の写真にありますように鳥（＝聞きとりという名前です）がデザインされた提言箱を今月から市内の25施設に置くことにしました。市に対して疑問に思うこと、納得のいかないこと、また改善したら良い点など、市政に関することなら何でも結構ですので、どんどんお寄せいただきたいと思います。投函されたものは、すべて私が目を通し、匿名のものでない限りご返事をさせていただきます。たくさんの"声"をお待ちしています。

関連して、今回の広報では、市役所の"耳と口"と題し、市民のみなさんの声を市役所へ届けるにはどのような方法があるか、そして一方で市役所は市民のみなさんに対してどのように情報をお伝えしようとしているかについて特集しました。このコラムでも繰り返しお話ししていますが、私が行政運営していくうえでの信条は「市民参加による市民本位のまちづくり」という言葉に尽きます。都合の悪い情報は市民に知らせないまま政策を決定し、それに市民が従うという旧態依然の行政手法では、これからの時代のまちづくりをすすめていくことはできません。マイナスのものを含めてすべての情報を市が市民に発信し、市政に関する予備知識をもった市民が市に対して前向きな意見や積極的な提言を行い、それを市が大きな"聞く耳"でしっかりと受け止める～一人でも多くの市民と市役所との間で、言葉の、そして心のキャッチボールが頻繁に行われることが、市民とともに歩くまちづくりの大前提にあると強く思っています。

今回の特集は、市がそのための環境づくりにどのように取り組んでいるかをご紹介しますが、提言箱の設置とともに特にお伝えしたいのが"出前講座"です。一覧の中からみなさんが興味をもつ

たメニューを指定いただければ、個々の業務に精通した職員が、みなさんのところにおじゃまし、お話しするという試みです。一覧メニューを見ると、生涯学習の一環としてご利用いただけるものなど"おいしいメニュー"がそろったようです。自治会、PTA、老人会などの集まりに、ご遠慮なく、どんどん"出前"を注文していただければと思います。

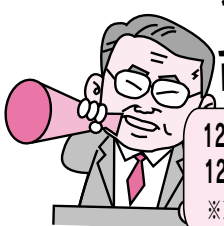
「開かれた市長室」のことについてもお話しておきます。私は、都合のつく限り、市長に会いたいと希望される方にお会いするようにしています。公務の都合もありますので短い時間になるかもしれませんが、市に対して提言、苦言をしたいという方は、ご遠慮なく秘書室（☎82-1120）までご連絡ください。

山陽小野田市の財政の現状について

次ページから山陽小野田市の財政の現状についてお知らせしています。専門用語も多々あり、みなさんにとって理解しにくい内容になっているかもしれませんが、大まかにいうと、合併時にお金がたらなかったため、貯金（＝基金）のほとんどを取り崩してしのいだが、平成18年度も17年度同様にお金が足りないことが予想され、貯金も底をついているため、用立てる方法がなく、危機的な状況にあるということです。

これから先の数年は毎年のようにこのような事態が続くことも予想されますが、なんとしてでも赤字再建団体への転落は阻止しなければと、私とともに市役所職員、一丸となってこの難局を乗り切ろうと必死に取り組んでいるところです。しかし、現在は予算編成作業の真っ最中であり、どのような対策を行うのか、どれほど市民生活に影響を及ぼすかについては具体的にお話できる状況にはありません。

18年度予算案が固まる来年の2月か3月に広報、ホームページ等で、再度、私から市民のみなさんへこの問題についてお知らせするつもりでいます。その時まで今しばらくお待ちいただきたいと思います。



12月の 市政説明会

12月11日(日) 文化会館
12月25日(日) 高千穂公民館
※19:00から 1時間30分程度です



12月の 対話の日

12月15日(木) 高泊公民館
※19:00から 1時間30分程度

山陽小野田市の財政状況について

～来年度以降は大幅な財源不足が予想されます～

平成 18 年度の予算編成に先立ち、市民のみなさんに本市の厳しい財政状況についてお知らせします。

まず、表 1 をご覧ください。これは、類似団体と本市の予算ならびに決算を列記したものです。類似団体とは、人口が同規模の標準的な行財政運営をしているモデル自治体と考えてください。最も新しい数値が平成 15 年度決算数値ですので、この数値を用いました。

この類似団体と本市の平成 16 年度決算を比べてみると、大きな特徴として、歳入歳出とも本市が約 1.3 倍の規模ですが、歳入においては、その**根幹をなす市税の構成比が低く**、基金という一種の貯金の取崩しである**繰入金の構成比が高い**ことが伺えます。一方、歳出においては、各種委員報酬や職員給与である人件費、社会福祉施策に費やされる扶助費および市債という長期借入金の返済である公債費の合計からなる**義務的経費の構成比が高くな**っています。

(表 1) 山陽小野田市財政状況

1 歳入の状況

(単位：千円 / %)

区 分	類似団体 (平成 15 年度)		平成 16 年度		平成 17 年度	
	決 算 額	構成比 (%)	決 算 額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)
1 市 税	8,446,831	37.6	9,423,759	31.6	9,732,986	35.6
2 地 方 譲 与 税	236,002	1.0	346,370	1.2	532,000	1.9
3 利 子 割 交 付 金	76,262	0.4	72,630	0.2	70,000	0.3
4 配 当 割 交 付 金	—	0.0	10,678	0.0	17,000	0.1
5 株式等譲渡所得割交付金	—	0.0	11,821	0.0	8,000	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	606,389	2.7	645,330	2.2	647,000	2.4
7 ゴルフ場利用税交付金	26,702	0.1	84,861	0.3	79,000	0.3
8 自動車取得税交付金	174,506	0.8	120,778	0.4	123,000	0.5
9 地 方 特 例 交 付 金	296,216	1.3	240,562	0.8	330,000	1.2
10 地 方 交 付 税	3,575,558	15.9	4,450,763	14.9	4,408,000	16.1
11 交通安全対策特別交付金	14,430	0.1	10,267	0.0	10,000	0.0
12 分 担 金・ 負 担 金	235,799	1.0	302,898	1.0	373,889	1.4
13 使 用 料・ 手 数 料	543,005	2.4	573,225	1.9	515,118	1.9
14 国 庫 支 出 金	2,010,733	8.9	2,476,777	8.3	2,651,692	9.7
15 県 支 出 金	1,075,493	4.8	1,707,919	5.7	1,602,065	5.9
16 財 産 取 入	82,668	0.4	399,887	1.4	134,389	0.5
17 寄 附 金	34,861	0.2	953	0.0	10	0.0
18 繰 入 金	769,163	3.4	1,929,542	6.5	1,161,619	4.3
19 繰 越 金	663,029	2.9	213,485	0.7	30,000	0.1
20 諸 取 入	1,043,599	4.7	2,852,288	9.6	2,688,332	9.8
21 市 債	2,569,584	11.4	3,968,900	13.3	2,185,900	8.0
合 計	22,480,830	100.0	29,843,693	100.0	27,300,000	100.0

2 歳出の状況

(単位：千円 / %)

区 分	類似団体 (平成 15 年度)		平成 16 年度		平成 17 年度	
	決 算 額	構成比 (%)	決 算 額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)
1 人 件 費	4,657,793	21.3	5,800,501	19.9	5,944,407	21.8
2 扶 助 費	2,891,895	13.3	3,977,007	13.6	4,610,194	16.9
3 公 債 費	2,407,148	11.0	4,558,467	15.6	3,427,110	12.6
(義務的経費計)	9,956,836	45.6	14,335,975	49.1	13,981,711	51.3
4 物 件 費	2,814,621	12.9	2,831,727	9.7	2,534,865	9.3
5 維 持 補 修 費	169,247	0.8	131,082	0.5	162,050	0.6
6 補 助 費 等	2,195,016	10.0	2,200,733	7.5	1,914,682	7.0
7 積 立 金	400,326	1.8	1,309,799	4.5	170,421	0.6
8 投資及び出資金・貸付金	710,365	3.3	962,942	3.3	1,717,313	6.2
9 繰 出 金	2,242,351	10.3	3,267,977	11.2	3,189,236	11.7
10 前年度繰上充用金	77,206	0.4		0.0		0.0
11 投 資 的 経 費	3,250,954	14.9	4,128,286	14.2	3,554,722	13.0
うち普通建設事業費	3,159,521	14.5	3,935,883	13.5	3,543,482	13.0
うち災害復旧事業費	15,441	0.1	192,403	0.7	11,240	0.0
うち失業対策事業費	75,992	0.3		0.0		0.0
12 予 備 費		0.0		0.0	75,000	0.3
合 計	21,816,922	100.0	29,168,521	100.0	27,300,000	100.0

表2は基金の現金残高を示したものです。平成17年度に一般財源不足13億円以上を基金から用立てたため、一般会計の財源不足に対応できる今年度末の基金残高は1億7千万円しか見込まれません。

したがって、平成18年度以降は大幅な財源不足を生じることになり、合併に伴う財政的な効果が現れるまでの数年間は、現行の行政サービスを維持することが大変困難な状況です。

(表2) 基金残高(現金ベース)

(単位:千円)

会計区分	基金名	合併時	平成16年度末	平成17年度末見込み
普通	財政調整基金	363,807	305,906	979
	減債基金	122,758	※ 682,159	184
	公共施設整備基金	22,399	22,399	409
	退職手当基金	16,390	3,089	95,164
	津布田一丁田地区かんがい排水施設維持管理運営基金	288	288	347
	労働施設積立基金	21,232	21,232	24,587
	新山野井工業団地かんがい揚水施設維持管理基金	3,305	3,305	4,427
	山陽都市計画事業厚狭駅南部地区土地区画整理事業基金	11,242	11,242	12,145
	新幹線厚狭駅整備基金	59,571	59,571	59,583
	地域福祉基金	286,198	160,399	13,318
	交通遺児基金	12,063	12,062	62
	教育文化振興基金	2,137	2,137	17,817
	土地開発基金	547,455	266,658	2,120
	国民健康保険高額療養費金貸付基金	10,000	10,000	10,000
	老人医療高額医療費金貸付基金	3,000	3,000	3,000
	介護保険高額介護サービス費金貸付基金	4,000	4,000	4,000
訪問看護	財政調整基金	11,002	11,002	11,022
国民健康	国民健康保険基金	424,541	424,543	424,543
介護保険	介護給付費準備基金	224,287	224,287	224,287
小型自動車	財政調整基金	2,115	2,115	2,115
	山陽小型自動車競走場施設改善基金	748	748	748
合 計		2,148,538	2,230,142	910,857
うち一般会計の財源不足対応可能額		1,409,274	1,490,876	171,559

※平成16年度決算にかかる歳計剰余金処分を含む。

職員一丸となってこの状況乗り越えていきたいと思っておりますので、市民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先 財政管理課 ☎ 82-1131】

特別職報酬等の減額案が市議会で可決されました

市議会議員の報酬 **25% 減額**
 市長、助役の給料 **15% 減額**
※ともに年収ベース



総額約 **4,500 万円** の減額
(年間)

健康だより

保健センター ☎84-1220
山陽保健センター ☎71-1814

乳児健康診査

(母子健康手帳・乳児健康診査票持参)
◇対象 生後1・3・7か月児
※各医療機関にお問い合わせのうえ、
受診してください。

あさひクリニック ☎71-0148 (要予約)	水・土曜日 14:00～15:00
砂川小児科医院 ☎83-8185	月～土曜日 10:30～11:00 火 14:00～16:00
たかはし小児科医院 ☎81-5181	火曜日 14:00～15:00
野原小児科医院 ☎83-4854 (要予約)	月・火・木曜日 14:00～15:00
山口労災病院小児科 ☎83-2881	火・木曜日 13:30～14:00
吉武医院 ☎72-1110 (要予約)	火・木曜日 11:00～12:00
吉武内科クリニック ☎73-0095 (要予約)	月・火・水・金曜日 16:00～17:00
小野田市民病院小児科 ☎83-2355	木曜日 13:30～15:00
山陽市民病院小児科 ☎72-1121	月・水・金曜日 10:00～11:00

育児学級

(母子健康手帳持参)
◇対象 生後3か月～8か月の乳
児と保護者
◇とき 12月16日(金)9:30～11:30
◇内容 講話「育児を通しての仲
間作り、保育のポイント」、離乳
食講話、調理実習
◇ところ・申込先
山陽保健センター

すくすく相談

(母子健康手帳持参)
■保健センター
○とき 12月1日(木)・12月15日(木)・
来年1月5日(木)
■山陽保健センター
○とき 12月8日(木)
◇対象 乳幼児
◇受付時間 9:00～11:00
◇内容 乳幼児の身体計測、育児
相談・栄養相談

－10－ 「広報さんようおのだ」 2005/12/1

1歳6か月児健康診査

(母子健康手帳・問診票持参)
(受付時間 13:30～14:30)
■小野田地区在住の幼児
○対象 平成16年6月生まれの幼
児と未診査児
○とき 12月9日(金)
○ところ 保健センター
※歯をきれいにしておきましょう。

3歳児健康診査

(母子健康手帳・問診票持参)
(受付時間 13:00～14:30)
■小野田地区在住の幼児
○対象 平成14年12月生まれの
幼児と未診査児
○とき 12月16日(金)
○ところ 保健センター
※歯をきれいにしておきましょう。尿
検査もあります。また、目と耳の
検査は家庭で行っててください。

療育相談会

言葉が遅れていたり、歩かない
など、お子さんの発達で気がかりな
ことはありませんか。お気軽にご相談
ください。(相談を希望する人は、
必ず電話で予約をしてください。)
◇対象 乳幼児とその保護者
◇とき 12月13日(火)13:00～
◇ところ・申込先
山陽保健センター

すくすくベビーサークル

◇対象 0歳～1歳3か月児の母親
◇とき 12月15日(木)10:00～11:30
◇内容 折り紙
◇ところ 保健センター

マタニティスクール

◇とき 12月11日(日) 9:20～11:30
12月14日(水) 13:00～15:30
12月21日(水) 9:50～13:10
◇ところ 山陽保健センター
◇対象 妊婦(14日・21日)、
妊婦とその夫(11日)
◇内容 講話、体験実習、調理実
習など
◇持参するもの 母子健康手帳、
筆記用具、エプロン(21日)
※1週間前までに山陽保健セン
ターに申し込んでください。

健康体操

◇とき 12月6日(火)・12月20日(火)
10:00～11:30
◇ところ 保健センター
◇内容 リズム体操
※健康手帳、運動可能な服装をご
用意ください。

体すっきり!ニコニコ体操

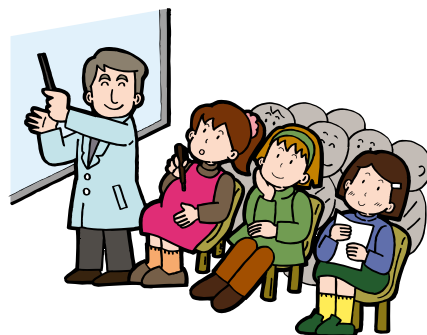
◇日程 (9:30～11:00)
12月14日(水) 赤崎公民館
12月21日(水) 有帆公民館
12月26日(月) 高泊公民館
12月27日(火) 本山公民館
◇内容
○転倒予防体操、リズム体操ほか
○血圧・体脂肪測定
※健康手帳、運動可能な服装をご
用意ください。

ゆりの会(脳血管障害者の会)

参加者同士が親睦をはかり、交
流を深めています。自宅療養中で、
「話し友だちがほしい」「病院以外
にどこか出かけた」という人は、
ぜひご参加ください。
◇とき 12月8日(木)11:30～14:00
◇内容 忘年会(申込が必要です。)
◇持参するもの 弁当代(500円)、
100円程度のプレゼント
◇申込期限 12月6日(火)
◇ところ・問い合わせ・申込先
保健センター

認知症老人を支える家族の集い

日ごろの介護についての悩み、
疑問などを一緒に話し合ってみま
せんか。(介護をうける方ご本人の
参加、送迎を希望する場合は事前に
ご連絡ください。)
◇とき 12月20日(火)13:30～15:30
◇ところ・問い合わせ先
山陽総合福祉センター(☎72-1813)



市章投票実施中(実施期間:12月8日(木)まで)

園総務課市章投票係(☎82-1121)

最寄りの施設の投票箱へ!郵便・FAX・インターネットでも投票できます。詳しくは、「広報さんようおのだ」11月15日号をご覧ください。

募集・試験

山陽地区生涯学習のまちづくり 推進大会参加者募集

■作品の展示会

○とき 2月4日(土)・5日(日)
10:00～16:00

○ところ 文化会館小ホール

○募集対象

絵画、書、写真、文芸、陶芸、
手芸などの作品

■実技発表会

○とき 2月5日(日) 10:00～16:00

○ところ 文化会館大ホール

○募集対象

邦楽、洋楽、舞踊、演芸、事例
発表など日ごろの学習活動(個人
または団体)

※各発表の持ち時間は、出入りを
含めて10分です。

※原則、実技発表会を最後まで鑑
賞できる団体等が募集対象です。

※同じ種目で指導者が同じ場合は、
合同で出演してください。ただ
し、大人と子どもは別とします。

◇申込方法

教委山陽分局、厚狭公民館、埴
生公民館、出合公民館、厚陽公
民館、津布田会館、厚狭図書館、
青年の家に備え付けの申込書に
より申し込んでください。

◇申込期限 12月27日(火)

◇問い合わせ先

教委山陽分局(☎71-1612)

自衛隊生徒募集

◇受験資格

中学校卒業者(卒業見込み者含
む)で平成元年4月2日～平成3
年4月1日生まれの男子

◇受付期限 1月10日(火)

◇1次試験日 1月14日(土)

◇2次試験日 1月27日(金)～30日
(月)の間の指定する1日

◇問い合わせ先

自衛隊山口地方連絡部宇部募集事
務所(☎31-4355)

こちら 消防 119

緊急時には119番

消防本部 (☎83-0119)

火の用心

「消防年末特別警戒」を実施します。

山陽小野田市消防本部、消防団では「市内の火災^{ゼロ}」を
目標に12月23日～30日までの8日間、火災予防の広
報と、警戒巡視活動を強化し、年末の火災警戒にあたります。

慌ただしい年の暮れは空気が乾燥し、ちょっとした不注
意で大きな火事になります。暖房器具の消し忘れや、火の



取扱いには十分注
意しましょう。

(消防本部 警防課)

えがおのまち ③ 人権週間に考える

『人権週間』とは、「世界人権宣言」の採択を記念して設け
られたものです。毎年12月4日から10日までを期間と定
め、全国各地で人権啓発ポスター・標語などの作品展や、人権
教育研修会・講演会などが開催されています。山陽小野田市で
も、12月3日(土)に「人権を考える市民大会」を開催し、同時
に市内小中高生から応募された啓発作品の表彰式を行います。

ところで、このような啓発活動が毎年行われるのはなぜでしょ
うか。人権問題は、これまでの間違った考えの踏襲、差別や偏
見によって、何気ない日々の生活の中に生まれるものです。人
権は、だれもが平等に持っているかけがえのない命にかかわる
問題であるからこそ、多くの人が何度で
も繰り返し見つめ直すことが必要なので
はないでしょうか。

人権についてみんなが考え、家庭や地
域、学校や職場で話し合い、一人ひとりの
心に『人権習慣』が身につくといいで
すね。
(生涯学習課)



平成 17 年 年末年始の交通安全県民運動

12月10日(土)～1月3日(火)

思いやり みんなですすめる 交通安全

○早朝、薄暮時の交通事故防止！

○高齢者の交通事故防止！

○シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底！

例年、年末年始は、物流、帰省、レジャー等による社会経済活動の活発化や忘年会等による飲酒の機会も多くなるなど交通量の増加と慌ただしさが加わり、死亡交通事故等重大事故が多発します。

市民一人ひとりが交通安全意識を持ち、正しい交通ルールとマナーを実践し、交通事故の防止を図りましょう。

NHK 海外たすけあい

～あなたのやさしさを～

海外の恵まれない人々に援助の手を差し延べる「NHK 海外たすけあい」を、12月1日から25日の間実施します。

寄せられた義援金は、世界各地で多発する自然災害や紛争等による犠牲者の緊急救援および発展途上国赤十字社の行う保健衛生、災害対策事業等の開発協力に役立てます。

義援金受付窓口は、郵便局、取り扱い表示のある金融機関、農業協同組合、漁業協同組合、NHK各放送局、日本赤十字社（支部、病院、血液センター）で行っております。皆様のご協力をお願いします。

平成 17 年度山陽小野田市 児童生徒書道展作品募集

◇応募資格 市内の園児、小学生、中学生

◇出品点数 1人1点（小・中学校は1学級5点まで）

◇書体 小学生・中学1年生は楷書、中学2・3年生は楷書または行書（教育漢字で統一）

◇課題

幼稚園	く	に	小学5年	出 発
小学1年	い	ぬ	小学6年	市民文化
小学2年	な	か	中学1年	協力一致
小学3年	よ	い	中学2年	文化創造
小学4年	平	和	中学3年	英知結集

※応募作品は2月1日(火)～7日(火)まで小野田サンパークで展示されます。

◇提出先 園・学校を經由して文化振興課へ提出してください。

◇問い合わせ先

文化振興課（☎82-1204）

放 送 大 学 18 年 4 月 入 学 生 募 集

放送大学は、自宅に居ながらテレビで学べる通信制の大学です。

◇募集内容

○教養学部 全科履修生（学士取得）、選科履修生（1年間在学）、科目履修生（半年間在学）

○大学院 修士選科生（1年間在学）、修士科目生（半年間在学）

◇出願受付期間 12月15日(火)～来年2月28日(火)（必着）

◇問い合わせ先 放送大学山口学習センター（☎88-3020）

※詳しい資料を無料で送付しますので、お気軽にお問い合わせください。

お知らせ

年 末 年 始 の 旅 券（パスポート）事務

◇窓口業務の実施日

年末…12月28日(火)で終了

年始…1月4日(火)から開始

■旅券取扱窓口別交付日

○旅券センターで申請した場合

交付場所	申請日	交付日
旅券センター	12月20日(火)までに申請	12月28日(火)までに交付
	12月21日(水)以降に申請	1月4日(火)以降に交付
宇部会場	12月27日(火)までに申請	1月11日(火)に交付

○岩国・周南・下関・萩パスポートセンターで申請した場合

交付場所	申請日	交付日
申請したパスポートセンター	12月16日(金)までに申請	12月28日(火)までに交付
	12月19日(月)以降に申請	1月4日(火)以降に交付
旅券センター	12月19日(月)までに申請	12月28日(火)までに交付
	12月20日(火)以降に申請	1月4日(火)以降に交付

◇問い合わせ先 山口県国際課旅券センター（☎083-933-2352）

指定給水装置工事事業者の指定

平成17年11月2日付けで下記の業者を市水道局指定給水装置工事事業者に指定しました。

有限会社 ムラタ設備

下関市秋根本町1丁目4番11号
（☎0832-57-1483）

指 名 競 争 入 札 参 加 資 格 審 査 の 申 請

平成18年度に市および水道局が発注する建設工事や測量業務などの指名競争入札参加資格審査の申請を受け付けます。

入札の参加を希望する人は、期間中に申請書を提出してください。

◇申請受付期間

来年2月1日(火)～28日(火)

◇問い合わせ・申請書提出先

監理室（☎82-1180）

水道局（☎83-4111）

臨港地区（重要港湾小野田港）の 変 更 に か か る 説 明 会

小野田都市計画臨港地区の変更にかかる説明会を開催します。

「臨港地区」とは、港湾を適切に管理運営するために定める地区で、建築物等を建築する場合に規制がかかります。

今回、臨港地区に指定するのは、小野田港内で主にふ頭用地および野積み場として利用されている区域を予定しています。

◇とき 12月13日(火) 18:30～

◇ところ 商工センター2階大会議室

◇問い合わせ先

都市計画課（☎82-1163）

現在、旧小野田市の国税に関する取り扱いは厚狭税務署の管轄となっていますので、所得税の確定申告等の際にはご注意ください。

【問い合わせ先】

厚狭税務署（☎72-0180）

新年互礼会

- ◇とき 1月4日(水) 11:00～
- ◇ところ いこいの村江汐2階丹頂の間
- ◇会費 2,000円
- ◇申込期限 12月16日(金)
- ◇申込先 総務課・総合事務所・南支所・埴生支所・公園通出張所
- ※各施設に備え付けの申込用紙で会費とともに直接申し込んでください。
- ◇送迎バス 商工センター 10:00発、市役所 10:15発、総合事務所 10:15発(座席数には限りがあります。あらかじめご了承ください。)
- ◇問い合わせ先 総務課 (☎ 82-1121)

山陽地区人権教育講座

- ◇日程・会場 (14:00～15:45)

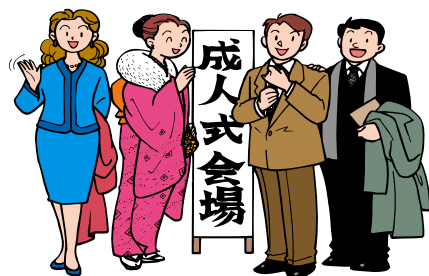
12月13日(火)	埴生公民館
12月14日(水)	厚狭公民館
2月8日(水)	厚陽公民館
2月9日(木)	出合公民館

- ◇演題 「やさしさの心って、なに？」
- ◇講師 陽 信孝さん(元萩市教育長)
- ◇受講料 無料
- ◇問い合わせ先 教委山陽分局 (☎ 71-1612)



成人式

- ◇とき 1月9日(祝) 10:00～12:30
- ◇ところ 文化会館(JR厚狭駅新幹線口)
- ◇対象 昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれの人
- ◇内容 記念式典、記念行事
- ◇問い合わせ先 生涯学習課 (☎ 82-1203)



消費生活相談

～こんなときどうする？～

身に覚えのない料金を請求された

【相談】

自宅に、「総合消費料金未納分訴訟最終通達書」というはがきが届いた。まったく身に覚えがないが、はがきに「法務省認可通達書」や、「連絡が無い場合には裁判手続きのうえ差し押さえをする」などと書いてあり不安だ。また、身に覚えが無い場合でも連絡するように書いてあるがどうしたらよいか。



架空請求と思われるので、絶対に連絡しないで無視するよう助言した。

【ワンポイント講座】

依然として「悪質」な架空請求通知が後を絶ちません。このような内容のはがきは、何らかの名簿を入手した者が、不特定多数の消費者に一斉に大量発送したもので、このようなはがきを受け取っても、身に覚えがなければ絶対に連絡してはいけません。一度でも連絡してしまうと執拗な請求を受けたり、個人情報を知られてしまう危険性があります。はがきに「万が一、身に覚えが無い場合、早急にご連絡ください」とあっても絶対に連絡しないでください。

なお、「架空請求通知」かどうか判断できない場合は、差し出した相手に連絡するのではなく、消費生活相談窓口にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 商工労働課内消費生活相談窓口 (☎ 82-1150)
総合事務所産業課内消費生活相談窓口 (☎ 71-1642)

理大つうしん⑨

<http://www.yama.tus.ac.jp>

～これであなたも素敵になれる～

本学では、毎年、「女子学生のためのマナー講座」を開催しています。これは、本学の女子学生を対象に、化粧品会社のビューティーコンサルタントを講師に迎え、日常の基本的なメーキャップ(お化粧)の指導のほか、就職活動や新社会人としてふさわしい、好感の持たれるメーキャップのレッスンを受ける実践的なプログラムです。毎年、就職活動を控えた2～3年生を中心に多くの女子学生が参加しています。

まず最初に、化粧品に必要な色のイメージや色彩の調和についての説明があり、女子学生に必要な身だしなみやマナーについての指導もあります。次に、女子学生が自宅から持参した化粧品の片手に、プロのビューティーコンサルタントのアドバイスを受けながら、実際に自分で化粧を行います。洗顔から、ファンデーション、アイライン、眉毛、口紅の塗り方までメーキャップのポイントを習得します。

講習会を受けた女子学生は、美しくなった自分に自信を持ち、就職活動や新社会人としての生活をスタートさせるのです。



休日応急医

●休日に体の具合が悪くなったら、下記記載の病院で受診できます。
 ●休日にお子さんの体の具合が悪くなったら、休日急患診療所へ(保健センター内 ☎84-3632)
 ※年末年始も休日急患診療所で受診できます。(ただし、12月29日(木)・30日(金)は除く)

	小野田市医師会		厚狭郡医師会
	内科	外科	
▶ 12/ 4(日)	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	伯野耳鼻咽喉科医院 常盤町 ☎ 73-0059
▶ 12/11(日)	いのうえ内科医院 須恵一丁目 ☎ 81-1158	松岡整形外科 北竜王町 ☎ 81-3818	埴生内科外科医院 東側 ☎ 76-0151
▶ 12/18(日)	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	あいべ内科クリニック 宇部市船木茶屋 ☎ 69-2678
▶ 12/23(祝)	稲本内科医院 埴山二丁目 ☎ 81-1128	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	あさひクリニック 殿町三 ☎ 71-0148
▶ 12/25(日)	小野田診療所 埴山一丁目 ☎ 84-2533	瀬戸病院 稲荷町 ☎ 83-2292	かわむら内科 渡場 ☎ 78-1433
▶ 12/29(木)	小野田赤十字病院 須恵東 ☎ 88-0221	小野田赤十字病院 須恵東 ☎ 88-0221	
▶ 12/30(金)	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	伊藤医院 千町四 ☎ 72-0033
▶ 12/31(土)	早川内科医院 須恵西 ☎ 88-0008	岡野整形外科クリニック 新有帆町 ☎ 83-0062	くどうクリニック 宇部市万倉芦内 ☎ 67-0903
▶ 1/ 1(祝)	森田病院 赤崎二丁目 ☎ 88-0137	長沢病院 中央一丁目 ☎ 83-3000	小児科内科溝部医院 千町五 ☎ 73-0375
▶ 1/ 2(休)	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	河村医院 寝太郎町二 ☎ 72-0270
▶ 1/ 3(火)	西村内科医院 烏帽子岩 ☎ 84-6080	井上医院 新生二丁目 ☎ 81-1213	久保整形外科医院 常盤町 ☎ 72-1711

※上記とは別に、山陽休日夜間診療所(山陽市民病院内 ☎72-1121)では、休日・平日夜間の診療を行っています。

12月の各種相談

※各種相談は、お住まいの地区にかかわらず、どの会場でも受けられます。

	小野田地区		山陽地区		
	ところ	とき	ところ	とき	
▶ 法律相談	市民活動推進課	12(月)・26(月)13:00～16:00 ※8:30から受付(先着8人)			
▶ 行政相談	市民活動推進課	21(水)10:00～12:00	埴生公民館	21(水)9:30～12:00	
▶ 人権・ 登記相談	市民活動推進課	13(火)9:30～12:00	▶ 行政・ 人権・ 登記 相談	山陽総合福祉センター	14(水)9:30～12:00
	中央福祉センター	20(火)9:30～12:00			
▶ 心配ごと 相談	赤崎公民館 高千帆福祉会館	5(月)・26(月)・1/5(木)9:00～12:00	山陽総合福祉センター 埴生公民館	7(水)・14(水)・28(水)・1/4(水)9:00～12:00 21(水)9:00～12:00	
▶ 年金相談	市役所 1 階 第 4 会議室	13(火)・22(木)9:30～15:00	山陽総合福祉センター	16(金)9:30～15:00	
▶ 健康相談	保健センター	8(木)・22(木)9:00～11:30 保健指導・栄養指導 ※8日は尿検査あり ※希望者には血圧・体脂肪測定、塩分 テスト(みそ汁またはスープを盃 1 杯 程度お持ちください)	山陽保健センター	8(木)9:00～11:30 保健指導・栄養指導 ※尿検査あり ※希望者には血圧・体脂肪測定、塩分 テスト(みそ汁またはスープを盃 1 杯 程度お持ちください)	
▶ 児童問題 の相談	児童福祉課 児童家庭係	毎週月～金曜 8:30～17:15 ※平日夜間・土・日・祝日は中央児童 相談所(☎083-922-7511)で受付			
▶ 交通事故相談	小野田警察署	毎週月～金曜 8:30～17:00	総合事務所	8(木)10:00～15:00	
▶ 税の相談			山陽総合福祉センター	5(月)10:00～12:00	
▶ 市民相談	市民活動推進課	毎週月～金曜 8:30～17:15 (祝日を除く)	総合事務所総務課	毎週月～金曜 8:30～17:15 (祝日を除く)	
▶ 消費相談	商工労働課		総合事務所産業課		
▶ 福祉相談	中央福祉センター		山陽総合福祉センター		

市民活動推進課	☎82-1134	中央福祉センター	☎83-2050	赤崎公民館	☎88-0162	高千帆福祉会館	☎84-6200
健康増進課(年金相談)	☎82-1179	保健センター	☎84-1220	児童家庭係	☎82-1175	小野田警察署	☎84-0110
商工労働課	☎82-1150	宇部健康福祉センター	☎31-3200	山陽総合福祉センター	☎72-1813	埴生公民館	☎76-0066
山陽保健センター	☎71-1814	総合事務所	代☎72-1111	総合事務所総務課	☎71-1602	総合事務所産業課	☎71-1642

12月のカレンダー

【小野田まつり】

11月3日、小野田まつりが開催されました。市民館や商工センターなどの各会場で、様々な催しが行われ、約5万5千人がまつりを楽しみました。



▲「龍舞」



▲子どもたちに大人気の「ミニSL」



▲かわいらしい「幼年消防隊」

【まつり山陽】

11月13日、まつり山陽が開催され、厚狭駅を中心とした会場で様々な催しが行われました。また、12日の前夜祭では、埴生漁港で「夢花火」が多くの人々の夢を乗せて打ち上げられました。



▲伝統色豊かな「古式行事」



▲夢をのせた「夢花火」



▲まちを駆ける「裸坊」

1 木	まちづくり市民会議「ごみ処理対策」部会(第1回) 19:00 ~ / 市役所3階第2委員会室	
2 金		
3 土	人権を考える市民大会 13:30 ~ / 文化会館 TAOライブ2005 18:30 ~ / 市民館	👤
4 日	農林水産まつり 9:30 ~ / JA山口宇部厚狭支所 人権週間 (~10日)	👤
5 月		👤
6 火		👤
7 水		👤
8 木	まちづくり市民会議「市民まつり検討」部会(第5回) 19:00 ~ / 市役所3階第2委員会室	
9 金		👤
10 土	イルミネーションコンサート2005(第2夜) 19:00 ~ / 中央図書館 年末年始の交通安全県民運動 (~1月3日) 小野田駅前フリーマーケット 8:00 ~ / 小野田駅前	👤
11 日	市内ロードレース 9:00 ~ / 竜王山周辺コース 市政説明会 19:00 ~ / 文化会館	👤
12 月		👤
13 火		👤
14 水		
15 木	対話の日 19:00 ~ / 高泊公民館	
16 金		
17 土	イルミネーションコンサート2005(第3夜) 19:00 ~ / 小野田セメント山手倶楽部	👤
18 日	少年少女合唱祭 13:00 ~ / 文化会館	👤
19 月		👤

👤 : 山陽オート開催日 (外) : 場外発売

20 火		👤
21 水		👤
22 木		👤
23 祝	消防年末特別警戒 (~30日)	👤
24 土		👤
25 日	市政説明会 19:00 ~ / 高千帆公民館	👤
26 月		👤
27 火		👤
28 水		👤
29 木		👤
30 金		👤
31 土		👤
1/1 祝	新春登山 6:20 ~ / 竜王山(赤寄神社出発) 初日を迎える会 6:30 ~ / 松嶽山展望台・石山展望台	
2 休		👤
3 火		👤
4 水	新年互礼会 11:00 ~ / いこいの村江汐	👤
5 木		👤
6 金		
7 土		👤
8 日	消防出初式 9:35 ~ / 市民館	👤

献血	2日(金)	9:00 ~ 10:00 山陽小野田水道局 11:00 ~ 12:00 小野田警察署 14:00 ~ 16:00 小野田市民病院
	6日(火)	9:00 ~ 10:00 FDK(株)山陽工場 11:00 ~ 12:00 日鍛バルブ(株)山陽工場 14:00 ~ 16:00 日本化薬(株)厚狭工場
	16日(金)	9:30 ~ 11:00 宇部フィルム(株) 13:00 ~ 16:00 太平洋セメント(株)小野田工場
	20日(火)	10:00 ~ 16:00 西部石油(株)山口製油所



きららガラス未来館

ー特別体験教室のお知らせー

クリスマス用に世界でひとつだけのガラスやガラスのケーキ皿などを作ってみませんか？クリスマスプレゼントや干支の飾り皿（イヤープレート）の制作にもまだ間に合います。今年最後のガラス体験にぜひ挑戦してみてください。



日時

12月11日(日)

午前： 9:00 ～ 12:00（受付：11:00 まで）

午後： 13:30 ～ 16:30（受付：15:30 まで）

料金

サンドブラスト・・・1,050 円

エナメル絵付け・・・1,250 円

（どちらか好きな体験を選べます。）
材料費、保険料を含みます。

内容

サンドブラスト



ガラスの表面に高圧で砂を吹きつけ、すりガラスにしてコップなどに絵や文字を彫ります。

（小学生以上）

エナメル絵付け



ガラスの表面に好きな色で絵を描き、電気炉で焼き付けると、ガラスの表面とエナメル顔料が溶けあって一体化します。

（4歳以上）

定員

午前：25人 午後：25人

※予約無しの当日先着順です。

（通常の体験教室は予約が必要です。）

ガラス体験者募集中！（1月～3月）

【問・予約】きららガラス未来館 ☎ / FAX 88-0064

※詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/glass/mnj_glass.htm



気軽にあいさつ！
はずむ会話で
美しいふるさとづくり

⑥ 笑顔であいさつ！「高泊」のふるさとづくり

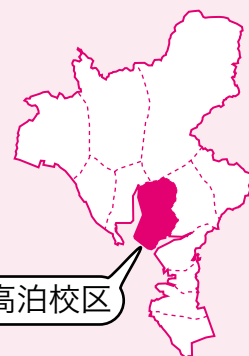
高泊校区は、神功皇后に由来する地名や国指定文化財「浜五挺唐樋」など歴史の深さを感じさせる地域ですが、国道190号沿いの娯楽施設や大型商店の進出、さらに青葉台団地の造成などがすすみ、最近では、たのしく住みよい地域となりました。

『見知らぬ人々とも気軽に笑顔であいさつを！』をモットーに、明るいまちづくりのため、毎月のあいさつ運動も積極的に推進しています。

また、例年10月に行っている校区最大のふれあいの場である高泊校区文化体育祭は、こうした交流をさらに深めることをめざして、「幼児から高齢者まで」を合言葉に、保育園児や小学生の作品展示をはじめ、女性による手芸・書道などの力作の発表、囲碁・将棋大会や屋外でのパットゴルフ、ウォークラリー、手作りカレーの振る舞いや朝夕2回のもちまきなど多彩な催しを実施しています。

初対面の人々が笑顔であいさつを交わし、会話がはずむことはふるさとづくりの原点です。校区外のみなさんも高泊に一度遊びにきてください。

■担当 市民活動推進課（☎82-1134）



高泊校区



▲もちまきには500人の人々が(文化体育祭)



▲日頃の学習成果の展示(文化体育祭)

元気 いっぱい!

高千帆小学校 園芸委員会

高千帆小学校は、一人一鉢運動に全校で取り組んでいる“花いっぱい運動”の盛んな学校です。校庭には、ポチュラカやバーベナなどを植えた鉢がいくつも並び、色とりどりの花が咲く光景に心がなごみます。このような学校あげでの取り組みで、中心的役割をになっているのが、5・6年生19人で活動している園芸委員会のみんなです。委員長の大空祐輔君（6年）は、「夏休みも当番を決めて水やりや草取りをして育ててきたから、やっぱり花がきれいに咲いたときが一番うれしい。」と、サルビアが咲く花だんの前でにっこり。これからは、種取りを終えた花を抜き、次の花を植えるための土づくりに取りかかります。

11月11日～12日に校内で開催された『フラワーフェスティバル』では、育てた花の苗を地域の人たちに配って、たいへん喜ばれました。「花を育てた時の優しい気持ちを持ち続けてほしい」という園芸委員みんなの願いは、きっと多くの人たちのもとへ届いたことでしょう。



▲サルビアの種取り。来年またきれいな花が咲きますように…。



▲フラワーフェスティバルに向けた発表練習。クイズ形式で活動を紹介します。

夢 いっぱい!

「大会参加でプラスの刺激を
たくさん受けました」



ごはん CUP 決勝大会に出場した

林万世佳さん・東由佳さん・
福田まなみさん

(ともに厚狭高校2年、写真左から)

厚狭高校食物文化科2年の福田さん、東さん、林さんの三人が、11月19日～21日に東京都で開催された『全国高校生対抗ごはんCUP2005』決勝大会に出場しました。この大会は、農産物を生産する高校生チームと食に関心を持ち調理を行う高校生チームとが、インターネットを介してユニットを組み、食へのこだわりを発表と調理の形式で競うものです。惜しくも入賞はのがしたものの、「高校生同士で“食”や“農”について語り合うことができ、貴重な経験でした。」と、チームリーダーの福田さんは大会を振り返りました。

福田さんたちは、「活発な活動に魅かれた」という熊本県立鹿本農業高校の生徒3人と7月中旬にチーム『HAHAHA ☆炊飯ジャー』を結成。かもと「現代を生きる高校生と食べたい晩ごはん」をテーマに、鹿本農高生が無農薬・無化学肥料でつくったお米や野菜、果物などを利用し、全8品のメニューを考案しました。「こだわりはやっぱり主食のお米でした。鹿本農高生が合鴨農法で育てたお米は、弁天池の湧き水を使って土鍋で炊き上げると、芯までふっくらと炊けることを発見したんですよ。」と、試行錯誤の成果について話す福田さん。食材選びや調理法の工夫は、食べる相手への思いからこだわったものですが、結果的に彼女たち自身の食に対する意識を高めることにもつながったようです。

「この料理を食べることで、現代の高校生に自分の食生活を見直し、身体によい食事を摂ることの大切さに気づいてほしい。」と語る彼女たち。大会での健闘ぶりは、NHK総合テレビで、12月17日(土)16時半から放送される予定です。



▲手押し車や車いすを丁寧に掃除する生徒たち。

小工高生徒の老人ホーム訪問

11月18日、小野田工業高校定時制の生徒約30人が、小野田老人ホームを訪れてボランティア活動を行いました。これは体験的な学習を重視する同校で、人権教育の一環として実施しているものです。生徒たちは4グループに分かれて、配膳・食器洗い、窓拭き、車いすとベッド清掃、フロア清掃の作業を分担し、ホームの人たちの「ありがとう」の言葉に照れながらも、心を込めて作業に取り組んでいました。



▲“宇宙見物”を終えた子どもを母推さんがお出迎え。

ミニ運動会

10月21日、就学前の子どもと一緒に親子で楽しめるミニ運動会が、市民体育館で開催されました。万国旗が飾られた館内には軽快な音楽が流れ、集まった約250人の参加者は気分も上々。星や宇宙船が眺められるダンボールのトンネルまでワープする「さあ！宇宙へいこう」など、母子保健推進員さんたちの手作り競技4種目に、あちこちから歓声があがっていました。



▲終始笑いの絶えなかったダニエルさんの講演。

市民文化講演会

11月13日、タレントのダニエル・カールさんを講師に迎えた市民文化講演会が、市民館で開催されました。英語指導の助手として、山形県の学校で授業を行った経験をもつダニエルさん。その時に身に付けた山形弁で、雪国・山形の四季の素晴らしさを大いに語り、「山形に限らず、全国どこでも歴史があり、文化があります。一緒にふるさとのよいところを大きな声で自慢してみませんか。」と、講演を締めくくりました。



▲クラスメートの職場体験の様子取材する原田君（左）

中学生職場体験

11月9・10日の2日間、高千帆中学校2年生の生徒が職場体験学習を行いました。市広報の制作現場を訪ねてくれたのは、原田^{りょう}君。クラスメートが働いているスポーツ店を取材し、原稿書きからパソコンでの編集作業までを体験してもらいました。「カメラが上手く使えてうれしかった。文を書くのが苦手だから、記事を書くのに苦労しました。」と作文に明け暮れた2日間に少し疲れ気味の様子。でも原田君の作った広報紙、なかなかの出来映えでしたよ。



えがお が いちばん!!



うしろごうち あまと
後河内 耀斗 くん(1歳)

『7月で1歳になりました。毎日動き回りとても大変ですが、何よりも元気が一番です。これからよろしくね。』(新生一丁目)



ひろつ みあら
弘津 未来 ちゃん(1歳)

『いつも笑顔の未来ちゃん、7月から保育園に通っています。』(大休)



市 政 Q & A



質 問

「国民健康保険の保険料について」

現在、国民健康保険に加入しています。毎年保険料が変わりますが、本市は比較的高いように感じます。この保険料は、どのようにして決まるのですか。
(63歳 女性)

おこたえします 担当課 健康増進課 (☎ 82-1177)

国民健康保険では、その年度に予測される医療費から、加入者の方々が病院などで支払う一部負担金と国・県・市負担金などを差し引いた分が保険料となります。また、その料率の決定は、皆さんの所得を把握した後となるため、毎年6月1日に決定されます。

国民健康保険は各市町村で運営していますので、その市町村の医療費の状況によって保険料率が異なります。医療費の高い市町村は、国・県・市負担金なども多く受けることとなりますが、皆さんに納めていただく保険料も引き上げなければなりません。

現在、山口県は北海道に次いで全国2番目に医療費が高く、その中でも山陽小野田市は県内13市中トップクラスに位置しています。このことは、みなさんにとって非常に大きな問題であり、国保を安定して運営することが難しくなる可能性もあります。

今後は、新聞やニュースなどで取り上げられる医療費の情報に関心をもっていただき、各々が健康づくりに取り組むことで少しでも医療費が節約できるよう心がけていきましょう。

医療費総額	一部負担金	国・県負担金および補助金	1/2
	保険料(税)	その他、国・県・市負担金	1/2

3つの項目に割り振り、それらを組み合わせることで保険料が決められます。

平成17年度料率

所得割	均等割	平等割
世帯の所得で計算	世帯の加入者数で計算	一世帯にいくらで計算
8.7%	22,800円	21,600円

人のうごき (11月1日現在)

世帯	27,418世帯	(+24)
男女	68,036人	(-31)
男	32,097人	(-5)
女	35,939人	(-26)

※()内は前月との比較



編集室のひとりごと

先日、出勤の途中に大きな虹を見ました。にわか雨が降った後の青空を背景に、向こうの山からこちらの山まで大きな七色のアーチがかかっていたのです。半円を描く"完璧な"形の虹なんて、今までお目にかかったことがなかったのですが、いざ実物を目にする、その雄大さに圧倒され、しばし時間を忘れ、ポケーと虹を見つめてしまいました。興奮収まらず、"そうだ、家に電話してこのことを知らせなければ"と携帯電話を取り出しダイヤルしかけたのですが、"ちょうど小学校と幼稚園へ出かける準備でそれどころではないだろうな"と少しタメライ…それでも、やっぱりこの景色は見てもらいたいなあと思い直して、再び電話…「あの～とても大きな虹が出てるんだけど…」と恐る恐る切り出したところ「エ～大きな虹、ホント、どっちの方？」と妻と子どもたちは興味津々の様子…何だかほのぼののうれしくなって一生懸命、虹の説明をはじめたことはいうまでもありません。(くろ)

年末年始の休み	12月							1月						
	25 (日)	26 (月)	27 (火)	28 (水)	29 (木)	30 (金)	31 (土)	1 (日)	2 (月)	3 (火)	4 (水)	5 (木)	6 (金)	7 (土)
市役所・総合事務所・支所・出張所・ 市民病院・水道局	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
体育館	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
市民館・公民館・労働会館 小野田勤労青少年ホーム	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
文化会館・きららガラス未来館	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
山陽勤労青少年ホーム・青年の家	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
中央図書館	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○
厚狭図書館	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
歴史民俗資料館	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
きらら交流館	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
小野田斎場	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
山陽斎場	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○
卸売市場	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○
し尿くみとり（小野田地区）	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×
し尿くみとり（山陽地区）	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○
燃やせるごみの収集（小野田地区）	×	○	×	○	×	○ 臨時収集	×	×	×	×	○	×	○	×
燃やせるごみの収集（山陽地区） 【○は通常の地区別収集】	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
環境衛生センターへのごみ持込	×	○	○	○	×	○ 午前中	×	×	×	×	○	○	○	×
清掃工場へのごみ持込	×	○	○	○	×	○ 午前中	×	×	×	×	○	○	○	○ 午前中
資源ごみ拠点回収施設	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○

■ごみの問い合わせ 環境衛生センター（☎ 83-3651） 清掃工場（☎ 76-0580）

■し尿の問い合わせ 小野田地区：小野田公衛社（☎ 84-1785） 山陽地区：山陽清掃社（☎ 72-0202）

※小野田地区で、臨時で年内にし尿のくみとりを希望されるときは、12月20日(火)までに、小野田公衛社へご連絡ください。

今月のおすすめ料理 【1人分栄養価】エネルギー 295kcal／たんぱく質 20.6g／脂質 16.0g／塩分 1.7g

「ポークソテー・ハワイアンソース」

～冬のホームパーティーに～



■保健センター監修

■山陽小野田市食生活改善推進協議会
(小野田校区担当)

材料（4人分）

豚もも肉	80g×4枚
塩	小さじ1
こしょう	少々
小麦粉	大さじ2
植物油	大さじ1
玉ねぎ	100g
りんご(皮付き)	100g
パイナップル(缶詰)	2枚
バター	10g
こしょう	少々
白ワイン(または酒)	大さじ2
とけるチーズ(薄切り)	2枚
ブロッコリー(または、はなっこりー)	120g
粉パプリカ(瓶詰のもの)	少々

作り方

- ①豚肉は軽く切り目を入れて塩、こしょうをし、分量の小麦粉をまぶす。
- ②厚手なべまたはフライパンに植物油を熱し、①の豚肉を両面色よく焼き、火を通して取り出す。
- ③玉ねぎは粗いみじん切り、パイナップルとりんごは小さなあられ切りにする。
- ④玉ねぎを分量のバターで炒めた後、りんごを入れ、しんなりするまで炒める。こしょうをふり、パイナップルも加え白ワインを入れ、味をなじませる。
- ⑤ブロッコリーは、色よくゆでて冷水にくぐらせ水気をきっておく。
- ⑥②をフライパンに戻し、④と半分にしたチーズをのせ、ふたをしてチーズが溶けるまで焼く。
- ⑦⑥を皿に盛り、チーズの上に粉パプリカをふり、⑤のブロッコリーを添える。

